取扱説明書

冷凍冷蔵庫

品番 SR-FA40K

■この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
　特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
■お読みになった後は、いつでも見られるところに保証書とともに大切に
　保管してください。

上手に使って上手に節電

私たち明るい食卓応

ノンフロン冷蔵庫

この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対し影響が極めて小さい、地球環境に配慮した冷蔵庫です。

ナノフェライト除菌

冷気の通路にナノフェライト除菌フィルター*を配置。冷気通路の浮遊菌を分解し庫内を清潔に保ちます。

＊試験依頼先：財団法人　日本紡績検査協会
　試験の方法：フィルム密着法
　除菌の方法：フィルターへの除菌成分の担持

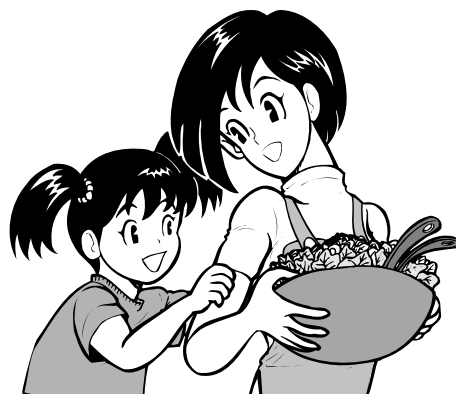
クールカーテン

冷蔵室内の冷気を閉じ込めながら外気の侵入をブロック。冷蔵室内の温度上昇を抑え、食品の鮮度を守ります。（15ページ参照）

ビタミンフレッシュ野菜室

エチレンカットカセットで野菜の老化を早めるエチレンガスを吸着・分解します。さらに、ビタミンCで野菜の鮮度を長持ちさせます。

援します。

もくじ

安全・注意
据え付け
使いかた
お手入れ
点検・サービス

インバーター冷却システム

省エネと鮮度保持に大きな力
インバーターコンプレッサー・インバーターファンによる冷却システムが、冷凍室と冷蔵室（野菜室）をきめ細やかな温度制御で効率的に冷却し、最適運転をします。

液晶パネル

庫内温度や冷蔵庫の運転状況がひと目で確認できます。便利なキッチンタイマー機能付きです。（10〜14ページ参照）

はずして洗お（自動製氷機）

はずせる製氷皿でいつも清潔。おいしい氷が使えます。（23ページ参照）

ドアアラーム

扉（冷蔵室・アイスルーム）の閉め忘れを音でお知らせ、節電に一役（1分後にアラームでお知らせ）

安全上のご注意・・・必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

●冷蔵庫を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための注意事項です。誤った取り扱いをすると生じる危険と、その程度を、「警告」と「注意」に表示しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

●表示と意味は以下のようになっています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性に結びつくもの	⚠注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生に結びつくもの

「禁止」（してはいけないこと）を表します。	水をかけたり、水でぬらさないでください。	ふれないでください。	分解しないでください。	必ずして欲しい行為を表します。	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	必ずアース線を接続してください。

⚠警告

冷媒について

禁止

冷蔵庫本体の冷却回路（配管）を傷付けない

可燃性の冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。

すき間をあけて

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける

冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

禁止

庫内では電気製品を使用しない

冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。

換気する

冷却回路（配管）を傷付けたときや可燃性ガスが漏れているのに気づいたときは、冷蔵庫にふれず火気の使用を避け窓を開けて換気する

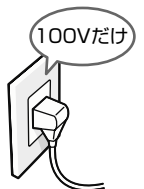
電源プラグの抜き差しなど火花で発火・爆発し、火災ややけどの原因になります。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

電源プラグ、電源コードの点検

必ず実施

電源は交流100Vの専用コンセントを使う

100V以外では火災・感電の原因になります。

必ず実施

コンセントは15A以上のものを単独で使う

他の器具と併用したタコ足配線は発熱し発火の原因になります。

必ず実施

電源プラグは、ほこりを取り、刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、不十分な差し込みは、発熱し発火の原因になります。

必ず実施

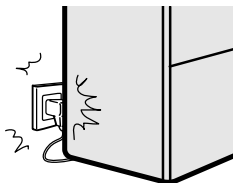
電源プラグはコードが下向きになるよう差し込む

逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。

⚠警告

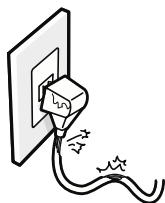
電源プラグ、電源コードの点検

電源プラグを冷蔵庫で押し付けない

変形させたり傷を付けると、発熱し発火の原因になります。

電源コードは傷付けない

踏みつけたり、加工したり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりすると、電源コードが破損して、火災や感電の原因になります。

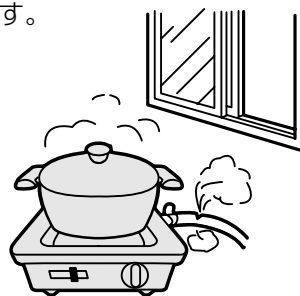
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

もしものとき

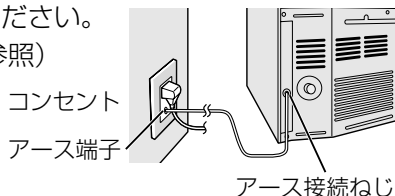
異常時（焦げくさいなど）は、電源プラグを抜き運転を中止する

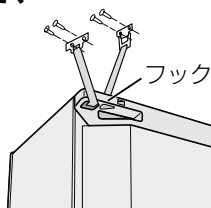
異常のまま運転を続けると、感電や火災の恐れがあります。

ガス漏れに気づいたら、冷蔵庫やコンセントには手をふれず、窓を開け換気する

冷蔵庫を開けたり電源プラグを抜くと、電気接点の火花等で引火爆発し、火災ややけどの危険があります。

据え付けのとき

アースをする

故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。アースの取り付けはお買上げの販売店にご相談ください。
（7ページ参照）

万一の地震に備えて、冷蔵庫を固定する

冷蔵庫が倒れるとけがの原因になります。
（7ページ参照）

保管できないもの

引火しやすいものは入れない

エーテル、ベンジン、LPガス、アルコール、接着剤などは入れないでください。爆発する危険があります。

医薬品や学術試料の保存はしない

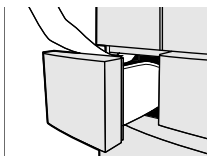
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

⚠警告

冷蔵庫使用のとき

禁 止

アイスルーム上部にある自動製氷機の機械部には手をふれない（製氷ユニットをはずした場合を除く）

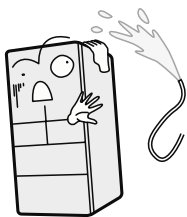
回転したとき、けがをすることがあります。

禁 止

可燃性スプレーは近くで使わない

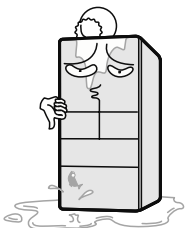
引火ややけどの危険があります。

禁 止

水をかけない

電気部品に水がかかると、ショートや感電の恐れがあります。

禁 止

上に水の入った容器を置かない

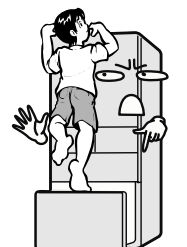
こぼれた水で絶縁が悪くなり漏電・火災の恐れがあります。

禁 止

上にものを置かない

扉の開閉などで落ちるとけがをすることがあります。

禁 止

扉にぶらさがったり、乗ったりしない

冷蔵庫が倒れたり、手をはさんでけがをすることがあります。

お手入れのとき

電源プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグを抜く

また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。

修理、廃棄のとき

必ず実施

リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす

再資源化のために、主なプラスチック部品には、材料名を表示しています。

禁 止

分解したり修理改造は絶対にしない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

⚠注意

保管できないもの

冷凍室にビン類や缶類を入れない

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

冷蔵庫使用のとき

引き出し式の扉を閉めるときは、とっ手を持って閉める

扉の上側を持って閉めると、指をはさみけがをする恐れがあります。また他の人が冷蔵庫の近くにいるときは、扉で指をはさまないように気を付ける。

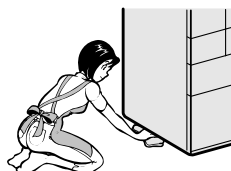
食品をつめすぎたり、棚より前に出さない

また、背の高い倒れやすい食品は入れないでください。扉が閉まらなくなったり、食品が落下し、けがをすることがあります。

冷凍室内の食品や容器(特に金属製)にぬれた手でさわらない

凍傷になる恐れがあります。

冷蔵庫下部の底面に手を入れない

底面に手を入れると鉄板によりけがをする恐れがあります。

におったり、変色した食品は食べない

腐敗により、病気の原因になることがあります。

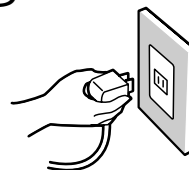
据え付け場所

湿気の多い場所、水のかかる場所への設置は避ける

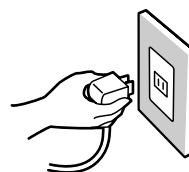
絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

電源プラグの抜き差し

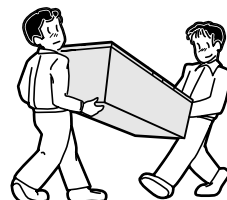
電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行う

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードが破損し感電やショートして発火する恐れがあります。

長期間使用しないとき

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化などにより感電・火災の原因になることがあります。

運搬のとき

冷蔵庫を運搬するときは、底面と背面上部とっ手を確実に持って運搬する

手をすべらせ、けがをすることがあります。

傷付きやすい床の上では、移動車輪は使用しない

床材を傷付ける恐れがあります。

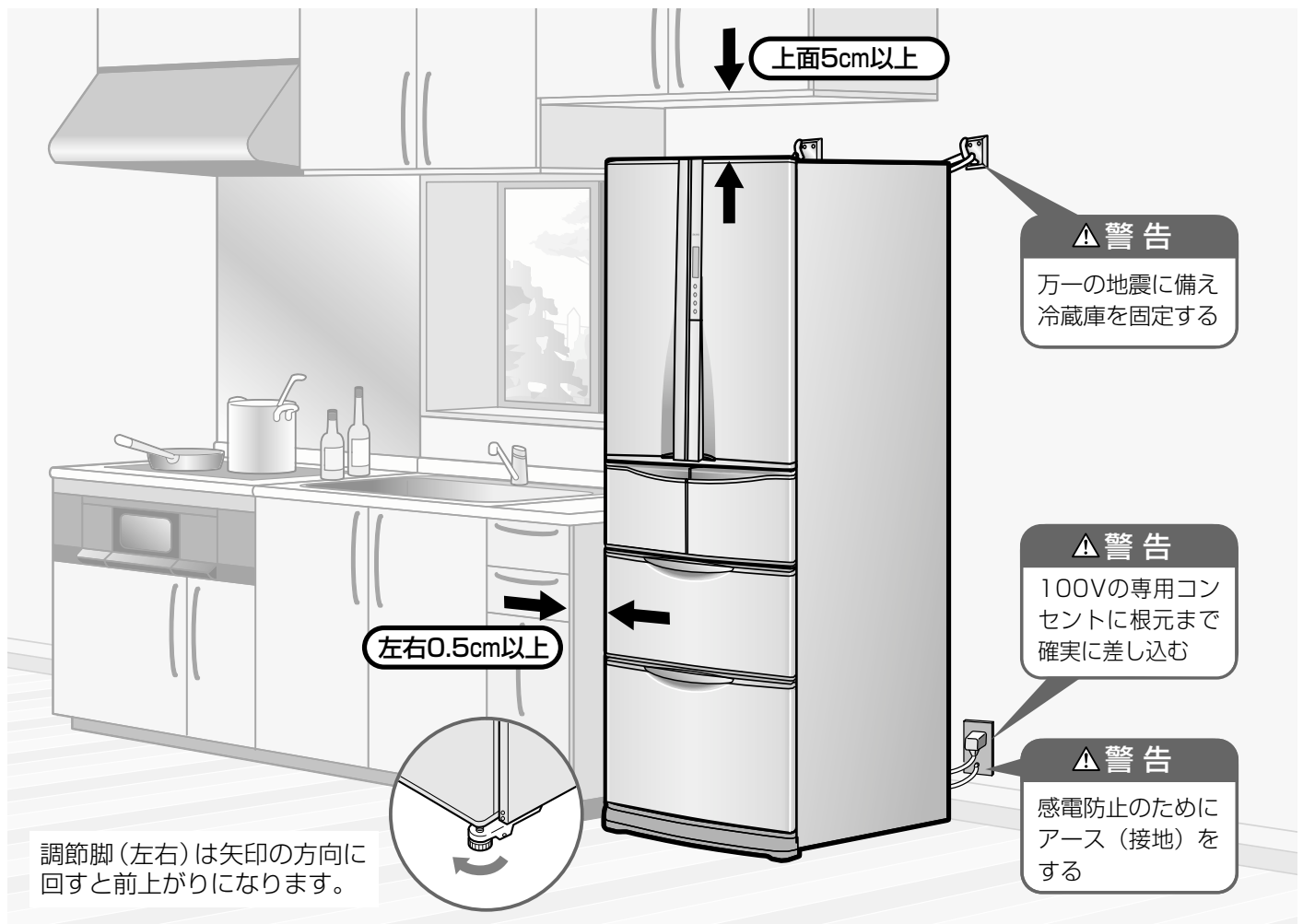
上面5cm以上

⚠警 告
万一の地震に備え
冷蔵庫を固定する

⚠警 告
100Vの専用コン
セントに根元まで
確実に差し込む

⚠警 告
感電防止のために
アース（接地）を
する

左右0.5cm以上

調節脚（左右）は矢印の方向に
回すと前上がりになります。

据え付け

熱気の少ない、風通しの良いところ

冷却力低下を防ぎ、電気代のムダをなくすため、コンロの横、直射日光の当たるところは避けてください。

湿気の少ないところ

錆の発生や漏電を防ぎます。

最小必要設置スペースをあける

冷蔵庫は食品を冷やすため、周辺に熱を放出しています。図のように、上面5cm左右0.5cm以上あけて設置してください。なお最小必要設置スペースは年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。

※壁際に設置され、冷蔵室扉が開かない場合は、壁から2cm以上あけてください。

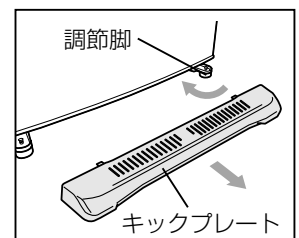
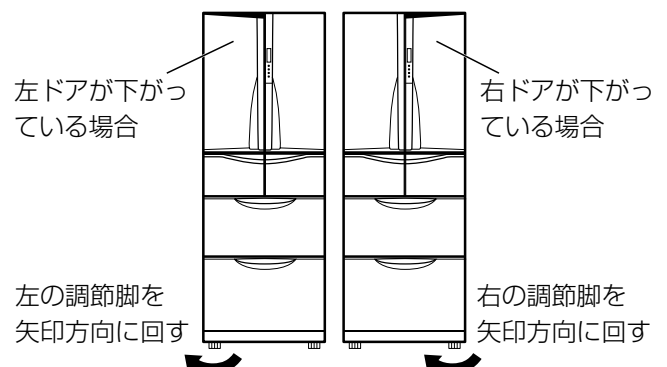
丈夫な床に据え付ける

据え付けが不安定ですと、振動、騒音や故障の原因になります。また、じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などの上では、冷蔵庫の熱により変色することがあります。底に丈夫な板を敷いてください。

転倒防止用ベルトをかける

地震などで、冷蔵庫が倒れるとけがの原因になります。背面のフックにベルトを通して、壁や柱に固定してください。（冷蔵庫転倒防止用ベルトは別売品です。お買上げの販売店にご相談ください。）

水平に固定する

両側の調節脚を回し必ず床につけ、水平に設置してください。キックプレートは手前に引いてはずし、もとの位置に取り付けてください。

ドア平行度の調節について

• 正しく安全な据え付けで、冷蔵庫は快適運転できます。

● アースをする

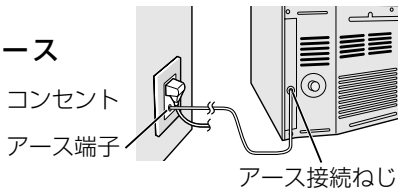
万一の感電事故防止のため、アース（接地）をおすすめします。
次の場所に据え付けるときは、お買上げの販売店に相談して、必ずアース工事をしてください。
（アース工事は、有料です。）

●土間や洗い場の床など水気のある場所
●地下室など、漏水や湿気により、露が付く恐れのある場所
●その他、湿気や水気のある場所

アース線接続のしかた

アース線（別売）は背面下部にあるアース接続ねじに接続してください。

●コンセントにアース端子がある場合

コンセント
アース端子
アース接続ねじ

●コンセントにアース端子が付いていないとき
お買上げの販売店に依頼し、アース工事（D種接地工事）をしてください。

アース線は次のものには絶対に接続しないでください。
● 水道管 ● ガス管（爆発の危険があります。）
● 電話のアース線や避雷針（落雷のとき大きな電流が流れ、危険です。）

●漏電しゃ断器の取り付け
特に水気の多い場所に据え付ける場合は、アースのほか漏電しゃ断器の設置が義務付けられています。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。

使用開始

据え付けが完了したら、さあ〜、運転です。

① 庫内を清掃します。

付属部品を確認し、柔らかい布で庫内を清掃。
（庫内は、使う前にプラスチックのにおいがすることがありますが、冷えれば消えます。）

② 専用コンセントに接続します。

電源は100V、定格15A以上のコンセントに、根元まで確実に差し込む。

③ 十分冷えてから食品を入れます。

通常は2〜3時間、夏場など周囲温度の高いときは、4時間以上待ってから。
（冷えるまでは扉の開閉をひかえてください。）

●冷蔵庫が壁にふれて振動音がするときや、壁材が黒く変色する場合は（圧縮機周辺の空気の対流によります）、冷蔵庫を壁から離してください。
●腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯など錆びやすい場所に設置すると、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。このような場所に設置する場合は、防せい処理をおすすめします。お買上げの販売店にご相談ください。
●冷蔵庫の据え付け状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れることがあります。このようなときは、冷蔵庫からできるだけ離してください。また、冷蔵庫をアース（接地）することをおすすめします。冷蔵庫の影響を受ける距離は、電波や設置の状態により異なります。

ノンフロン冷蔵庫について

●この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。
ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境に配慮した物質です。
●ノンフロン冷媒は可燃性です。「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出すことはありませんが、万一、冷媒回路を誤って傷付けてしまった場合、火気（電気製品）などの使用を避け、窓を開けて換気してください。その後、お買上げの販売店へご連絡ください。

食品の貯蔵場所

冷蔵室（約3～5℃）、冷蔵室扉（約5～7℃）

調理済み食品・冷蔵小物・調味料・牛乳・ビール・ジュースなど（上段は、それぞれ1～2℃高めになります。）

フレッシュルーム（約－1～2℃）

刺身・鮮魚・肉
サラダ・ヨーグルト・練り製品・漬け物など

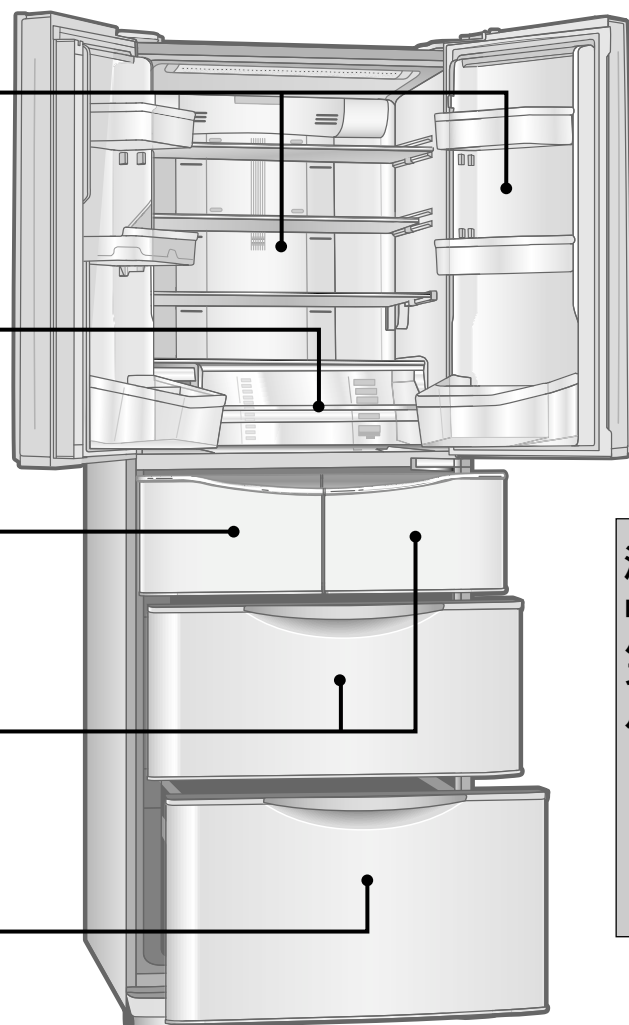
アイスルーム

独立アイスルームで、におい移りがしにくくなります。

冷凍室（約－18～－20℃）

冷凍食品・アイスクリーム・ホームフリージングした食品など

野菜室（約5～8℃）

野菜・果物類・ビン類・缶類・ペットボトル・調味料など

液晶パネル

測定条件 ・・・周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ、庫内温度が安定したときの値です。

冷やす必要のないものは入れない

冷凍に向かない食品例

生卵・ゆで卵：生卵は殻が割れ、ゆで卵は白身が固くなります。
生の葉菜類・生のいも類・乳製品・マヨネーズ・野菜・豆腐・こんにゃくなど

冷蔵に向かない食品例

バナナ・メロン・パイナップル・アボガド・パパイヤなどの暖かい地方で取れた果物：低温のため、熟成が進みにくくなり、変質することもあります。なお、食べる前に冷やすことは差しつかえありません。

貯蔵しなくてもよい食品

いも類・かぼちゃ・ごぼう・たまねぎ・にんにくなど

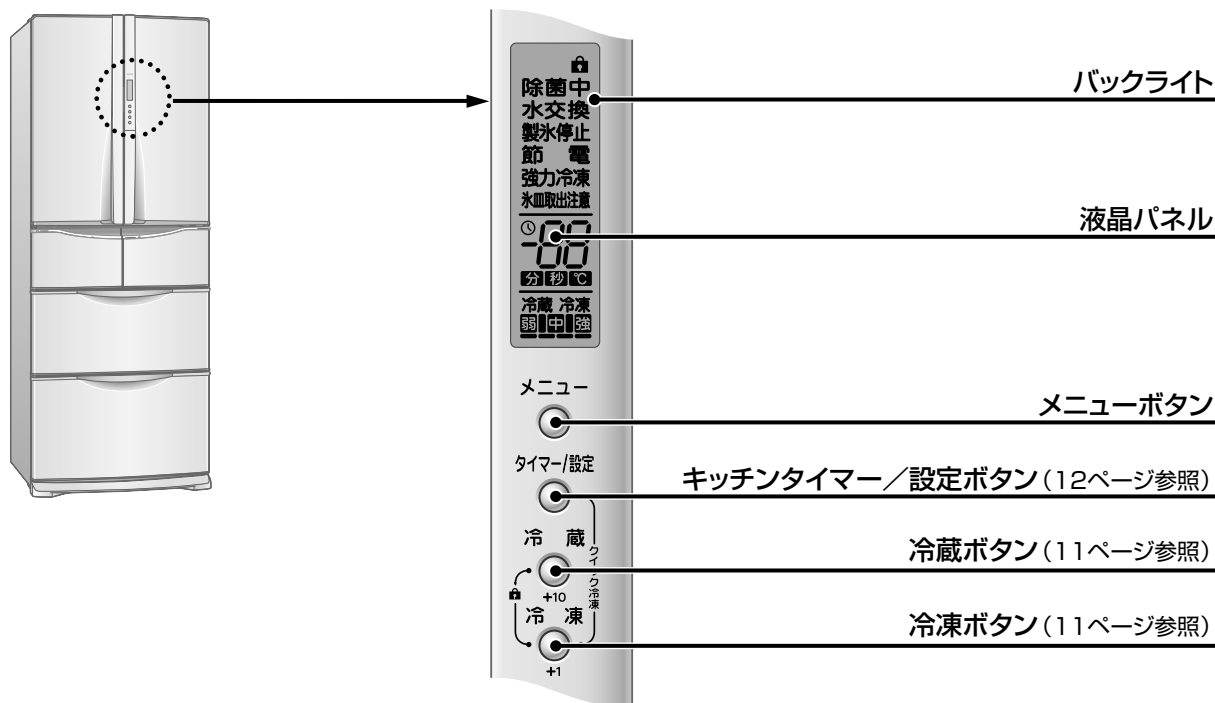
庫内温度の計りかた

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は、冷蔵庫の据え付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って、一般の空気温度を計る温度計では変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度を計る場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

液晶パネルの使いかた

つづく

● 液晶パネルの操作部の名称

※液晶パネルの表示内容は説明のため全ての内容を表示しています。実際にお使いになる表示とは異なります。
※設定モード時は選んだ機能が「点灯」または「点滅」します。

● 液晶パネルの表示部の名称

操作ロック（11ページ参照）
設定した内容をロックします。

水交換表示（14ページ参照）
給水タンクの水を交換してください。

節電モード（13ページ参照）
扉開閉の少ないときに設定してください。

氷皿取出注意表示（14・21ページ参照）
自動製氷コーナーの引き出しを開けないでください。

時計マーク（12ページ参照）
キッチンタイマー動作中点滅します。

冷蔵室／冷凍室温度調節表示

除菌中表示（14ページ参照）
脱臭・除菌が働いています。

製氷停止モード（13ページ参照）
氷皿を取り出すときに設定してください。
長期間使用しないとき設定してください。

強力冷凍モード（12ページ参照）
低温でおいしさ保存するときに設定してください。

クイック冷凍モード（13ページ参照）
ホームフリージングをするときに設定してください。

冷蔵室庫内／冷凍室庫内温度表示
庫内温度を表示します。
キッチンタイマー動作中は残り時間を表示します。

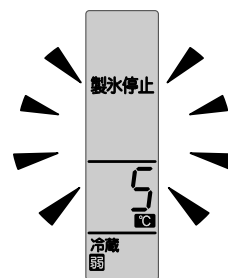
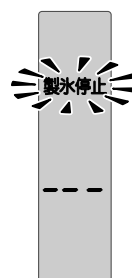
冷蔵室／冷凍室温度調節レベル表示

● お使いはじめの温度表示

●据え付け時など庫内が冷えていないときは「H」を表示しています。冷蔵室庫内が9℃以下、冷凍室庫内が－10℃以下になると、温度表示に変わります。
●「H」表示から温度表示に変わるまで約3～4時間かかります。（周囲温度25℃、食品を入れずに扉開閉しないときの目安です。）
また、夏場など周囲温度の高いときは半日以上かかることもあります。

液晶パネルの使いかた

通常液晶パネルは消えています。

●操作ボタン（メニュー、または他）を押すとバックライトが13秒点灯し、現在の運転状態が確認できます。
●温度調節、クイック冷凍、操作ロック、キッチンタイマーは、設定のしかたを参考に設定してください。
●製氷停止、節電、強力冷凍は、メニューボタンを押すと設定モードになり、温度表示部が「－－－」を表示します。
各設定のしかたを参考に設定してください。
※操作ボタンを押すと、アラームがピッと鳴ります。
※設定、または解除されたときは、アラームがピッピッと鳴ります。

● 温度調節のしかた

●普段は、温度調節表示が「中」の位置でお使いください。
冷え過ぎの時は「弱」側、より強く冷やしたい時は「強」側にしてください。
※なお、液晶パネル操作時の温度表示は、現在の庫内温度が表示されています。

1. 操作ボタン（メニュー、または他）を押す：
バックライトが点灯します。

2. 冷蔵 、または 冷凍 ボタンを押す：
冷蔵室、または冷凍室の庫内温度が表示されます。

3. 10秒以内に 冷蔵 、または 冷凍 ボタンを押す：
弱→▌→中→▌→強→▌→中→▌→弱とボタンを押すごとに1段階ずつ移動します。
温度調節の表示が「強」位置にくると、アラームがピッピッと鳴ります。
※ボタン操作を10秒間中断すると、設定が確定します。

● 温度調節位置と庫内温度

●表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ、庫内温度が安定したときの値です。
●冷蔵室庫内温度が0℃以下になると、冷蔵室温度表示は「L」を表示します。このようなときには、温度調節を「弱」側にしてください。

	冷蔵室	冷凍室
強	中より2～3℃低くなります	
中	約3～5℃	約－18～－20℃
弱	中より2～3℃高くなります	

● 操作ロックのしかた

設定された内容をロックできます。

1. 操作ボタン（メニュー、または他）を押す：
バックライトが点灯します。

2. 冷蔵 ボタンと 冷凍 ボタンを同時に3秒以上押す：
操作ロックが設定され、液晶パネルの「🔒マーク」が点灯します。
※キッチンタイマーは使えます。

同時に
3秒以上

＜操作ロック設定＞

操作ロックを解除するとき

●設定と同じ操作で解除します。
1. 操作ボタン（メニュー、または他）を押す：バックライトが点灯します。
2. 冷蔵 ボタンと 冷凍 ボタンを同時に3秒以上押す：
操作ロックが解除され、液晶パネルの「🔒マーク」が消えます。

● キッチンタイマーを設定するとき

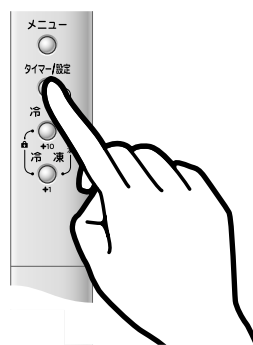
1. 操作ボタン（メニュー、または他）を押す：
バックライトが点灯します。

2. タイマー／設定 ボタンを押す：
時計マーク「🕓」と分表示「分」温度表示部は「00」を表示します。

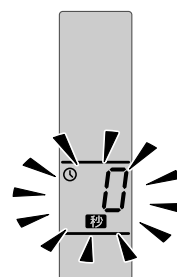
3. 10秒以内に 冷蔵 ボタンを押す：
10分刻みでアップします。

4. 10秒以内に 冷凍 ボタンを押す：
1分刻みでアップします。9になったら0に戻ることを繰り返し、最大（99分）まで設定できます。

5. タイマー／設定 ボタンを押す：
キッチンタイマーがスタートします。
同時に、「🕓マーク」の点滅と、液晶パネルに残り時間が表示されます。
※1分をきると「秒」が表示されます。

6. キッチンタイマーの終了を知らせる：
設定した時間になるとアラームでピピ、ピピ、ピピと30秒間お知らせします。
同時に「🕓マーク」と「0」と「秒」表示が、アラーム終了まで点滅します。
終了のお知らせを途中で止めるときは、「タイマー/設定」ボタンを押してください。
※キッチンタイマー動作中でも、温度設定と機能設定は可能です。
・メニューでの機能設定は、製氷停止、節電、強力冷凍の設定ができます。
（各設定のしかたを参考にしてください。）

<タイマー表示>

<タイマースタート>

<タイマー終了>

キッチンタイマーを途中でストップするとき

1. タイマー／設定 ボタンを押す：時間表示部がもとの庫内温度表示に戻ります。

使いかた

液晶パネルの使いかた

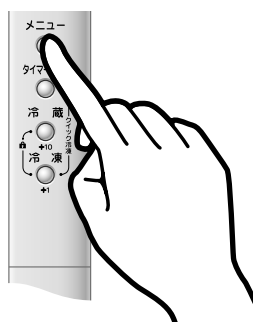
●「強力冷凍」を設定するとき

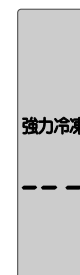
30日の間、低温状態で冷凍食品の保存ができます。

1. 操作ボタン（メニュー、または他）を押す：
バックライトが点灯します。

2. メニュー ボタンを何回か押す：
液晶パネルの「強力冷凍」が点滅する状態にします。

3. 10秒以内に タイマー／設定 ボタンを2秒押す：
「強力冷凍」が確定し、液晶パネルの「強力冷凍」が点灯します。
※30日間の強力冷凍で、低温保存ができます。

※「強力冷凍」中に「節電」の設定はできません。
設定モードで「節電」が点滅の状態で「タイマー／設定」ボタンを押しても確定しません。

<強力冷凍点滅>

<強力冷凍確定>

「強力冷凍」を解除するとき

●設定と同じ操作で解除します。

1. 操作ボタン（メニュー、または他）を押す：バックライトが点灯します。

2. メニュー ボタンを何回か押す：
液晶パネルの「強力冷凍」が点滅する状態にします。

3. 10秒以内に タイマー／設定 ボタンを2秒押す：
液晶パネルの「強力冷凍」が消え、通常運転に戻ります。

液晶パネルの使いかた

●「クイック冷凍」を設定するとき

ホームフリージングなど、食品を素早く冷やします。

＜クイック冷凍時点滅＞

1. **操作ボタン（メニュー、または他）を押す：**
バックライトが点灯します。

2. **［タイマー/設定］ボタンと［冷 凍］ボタンを同時に3秒以上押す：**
液晶パネルの「強力冷凍」が点滅し、「クイック冷凍」運転を開始します。

3. 150分後「クイック冷凍」運転が終了し、通常運転に戻ります。
※「クイック冷凍」中に「節電」設定はできません。

「クイック冷凍」を解除するとき

●設定と同じ操作で解除します。

1. **操作ボタン（メニュー、または他）を押す**：バックライトが点灯します。

2. **［タイマー/設定］ボタンと［冷 凍］ボタンを同時に3秒以上押す：**
液晶パネルの「強力冷凍」の点滅が消え、通常運転に戻ります。

●「節電」を設定するとき

扉の開閉パターンを記憶し、使用頻度が少ないとき、自動的に節電します。

＜ 節 電 点 滅 ＞

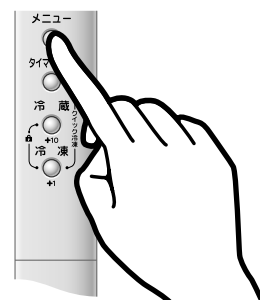
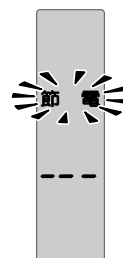
1. **操作ボタン（メニュー、または他）を押す：**
バックライトが点灯します。

2. **［メニュー］ボタンを何回か押す：**
液晶パネルの「節電」が点滅する状態にします。

3. **10秒以内に［タイマー/設定］ボタンを2秒押す：**
「節電」が確定し、液晶パネルの「節電」が点灯します。

※「節電」の運転中「クイック冷凍」または「強力冷凍」を設定した場合、「クイック冷凍」「強力冷凍」が終了後「節電」運転となります。

＜ 節 電 設 定 ＞

節　電

「節電」運転を解除するとき

●設定と同じ操作で解除します。

1. **操作ボタン（メニュー、または他）を押す**：バックライトが点灯します。

2. **［メニュー］ボタンを何回か押す**：液晶パネルの「節電」が点滅する状態にします。

3. **10秒以内に［タイマー/設定］ボタンを2秒押す**：液晶パネルの「節電」が消え、解除します。

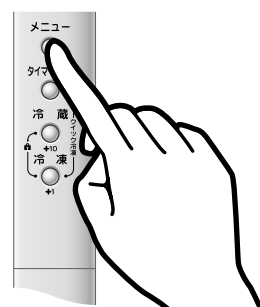
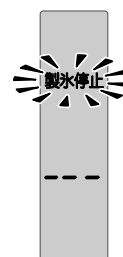
●「製氷停止」を設定するとき

冬など、長期間氷を作る必要のないときに、ご利用ください。

＜製氷停止点滅＞

1. **操作ボタン（メニュー、または他）を押す：**
バックライトが点灯します。

2. **［メニュー］ボタンを押す：**
液晶パネルの「製氷停止」が点滅します。

3. **10秒以内に［タイマー/設定］ボタンを2秒押す：**
「製氷停止」が確定し、液晶パネルの「製氷停止」が点灯します。
※長期間「製氷停止」をするときは、給水タンクの水を捨ててください。

＜製氷停止設定＞

製氷停止

「製氷停止」を解除するとき

●設定と同じ操作で解除します。

1. **操作ボタン（メニュー、または他）を押す**：バックライトが点灯します。

2. **［メニュー］ボタンを押す**： 液晶パネルの「製氷停止」が点滅します。

3. **10秒以内に［タイマー/設定］ボタンを2秒押す**： 「製氷停止」が消え、解除します。

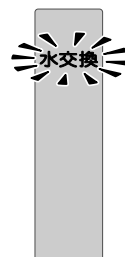
●「除菌中」の表示

●冷気の通路に設置されたナノフェライト除菌フィルターの働きで、庫内の浮遊菌を分解し清潔に保ちます。
●除菌作用は主に扉の開閉により動作します。
●除菌・脱臭中は液晶パネルの「除菌中」が点灯してお知らせします。
※除菌・脱臭機能を停止することはできません。

●「水交換」の表示

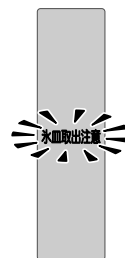
水やミネラルウォーターが古くなった場合、点滅してお知らせします。

●給水タンクに水を入れてから5日間経過、またはタンクがカラの場合は、液晶パネルの「水交換」が点滅します。
●給水タンクを7秒以上取り出せば、「水交換」は消えます。
※「製氷停止」を設定しても、「水交換」は消えます。
※給水タンクを取り出して洗った後、水交換すれば、製氷を開始します。

＜水交換表示＞

●「氷皿取出注意」の表示

給水後しばらくは製氷皿の中は水の状態です。

●給水後約30分間は、アイスルーム扉を開けると、液晶パネルの「氷皿取出注意」が点滅してお知らせします。点滅中アイスルーム扉を開けると液晶パネルが10秒間点灯します。
●アイスルーム扉を閉めて「氷皿取出注意」が消えてから(約30分)、製氷皿を取り出してください。
●自動製氷機が動作中（製氷皿が回転）のとき、「氷皿取出注意」が点灯し、アイスルーム扉を開けると、アラームがピッピッと鳴りバックライトが点滅します。

＜氷皿取出注意表示＞

● 液晶パネルが「こんなときには」・・・

自動製氷機についてのお知らせです。使いかたについては21～23ページをご覧ください。

◆アイスルーム扉を開けたとき「ピッピッ」と音がするとき‥‥液晶パネルの表示を、ご確認ください。

●液晶パネルに「水交換」が点滅しているとき‥‥‥‥‥‥‥‥給水タンクに水を入れてから5日間経過、またはタンクがカラです。給水タンクを洗い、水を交換してください。

●液晶パネルに「製氷停止」が点滅しているとき‥‥‥‥‥‥‥自動製氷コーナーに製氷皿がセットされていないか、引き出しが確実に閉まっていません。
製氷皿をセットするか、引き出しをカチッと音がするまで確実に閉めてください。

●液晶パネル全体が点滅しているとき ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥自動製氷機の動作途中です。製氷動作は中断され引き出しはロックし、開けることができません。
アイスルーム扉を閉めて約1分お待ちください。

◆アイスルーム扉を開けたとき、アラームは鳴りませんが
液晶パネルに「氷皿取出注意」が点灯しているとき‥‥‥‥‥‥自動製氷コーナーの「引き出し」は開けないでください。製氷皿を取り出すには、液晶パネルの「氷皿取出注意」の表示が消えるまでお待ちください。
(約30分間かかります)

お知らせ

○電源プラグを抜いたり、停電の場合でも設定は記憶しています。
○設定モードを解除するときは、操作を約10秒間中断するか、「冷蔵」及び「冷凍」ボタンを押すと通常表示に戻ります。

冷蔵室の使いかた

クールカーテンが、扉の開け閉めのひんぱんな冷蔵室内の温度上昇を抑え貯蔵食品の鮮度を保ちます。

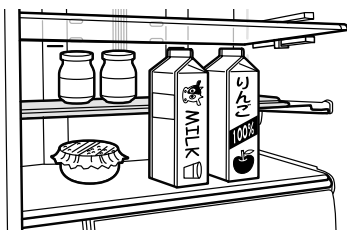
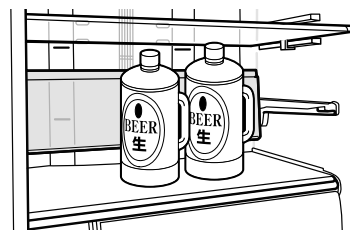
※冷気の通路に設置されたナノフェライト除菌フィルター*の働きで、庫内の浮遊菌を分解し清潔に保ちます。
＊1ページ参照

● クールカーテン

●扉を開けても、しばらくの間冷蔵室の天面に設けたクールカーテン吹出口から冷気を吹出し、フレッシュルーム奥で吸込むので、冷蔵室内の冷気を閉じ込めながら外気の侵入をブロックします。
また、扉を閉じているときも、クールカーテンが扉ポケット部分を速く冷やします。
●クールカーテンが動作しているときは、クールカーテン吹出口から出る風量を増やしていますので、ファンの回転による音が大きくなることがあります。

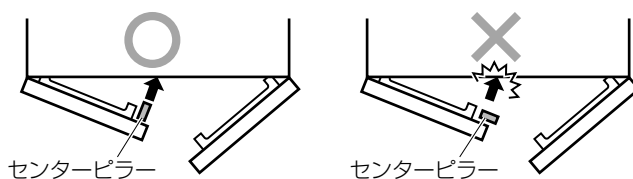
● じざい棚

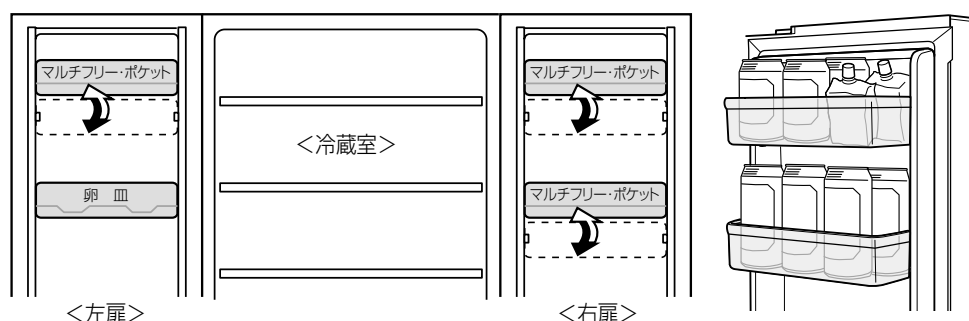
●広い棚で使う

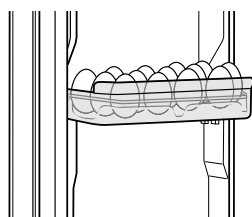
●半分の棚で使う
手前の棚を少し持ち上げながら押し込むと、手前には背の高い食品、奥には小物が置けます。

●棚全体をたたんで使う
さらに回転させ、後ろに立てると、大きな食品などが置けます。

⚠注意
食品をつめすぎたり、棚より前に出さない。
扉が閉まらなくなったり、食品が落下し、けがをすることがあります。

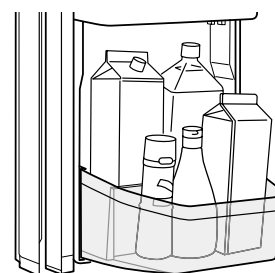
●冷気吹出口（冷蔵室奥のスリット）付近では、食品が凍結することがあります。
吹出口から離して貯蔵してください。
●周囲温度が5℃以下になったとき、冷蔵室の食品が凍結することがあります。
⇨このときは、冷蔵室の温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。
●扉ポケットの上段（マルチフリー・ポケットなど）に、背の高い食品を入れないでください。
扉の開閉で倒れることがあります。
●フリーケースを給水タンク部で使用するとき、5日間過ぎると「水交換」が点滅します。
「製氷停止」を設定することにより、「水交換」は消えます。（14ページ参照）

● センターピラー

●センターピラーは扉を開くとたたまれ、そのまま開閉します。
また、センターピラーを起こしたまま、扉を閉めると破損する恐れがあります。

● マルチフリー・ポケット

●すべて上下2段階に調節できます。
●500mlの缶ビールやミニペットボトル、調味料類もまとめて置けます。

● 卵皿／卵ポケット

●LLサイズの卵が14個入ります。卵皿を裏返すと、小物類が置けます。
●10個入りパックを、そのまま入れて使用することもできます。

● ボトル＆ドレッシングポケット

●奥には2Lのペットボトル、手前には牛乳パック、ドレッシング類が入ります。

● 温度調節（微調節）のしかた

●冷蔵室や冷凍室の温度設定は11ページにありますが、より細かく調節したいときは微調節ができます。

1. 操作ボタン（メニュー、または他）を押す：
バックライトが点灯します。

2. [冷 蔵] ボタンを押す：

3. [冷 蔵] ボタンと [タイマー／設定] ボタンを同時に5秒以上押す：
アラームがピッピッと鳴り、微調節モードになります。

4. [冷 蔵]、または [冷 凍] ボタンを押す：
冷蔵室、または冷凍室の庫内温度が表示されます。

5. 10秒以内に [冷 蔵]、または [冷 凍] ボタンを押す：
弱→▬→▬▬→▬▬▬→▬▬▬▬→▌→・・・・中→
・・・▌→・・・→強とボタンを押すごとに1段階ずつ移動します。
※ボタン操作を10秒間中断すると、設定が確定します。

微調節を解除するとき

1. 操作ボタン（メニュー、または他）を押す：
バックライトが点灯します。

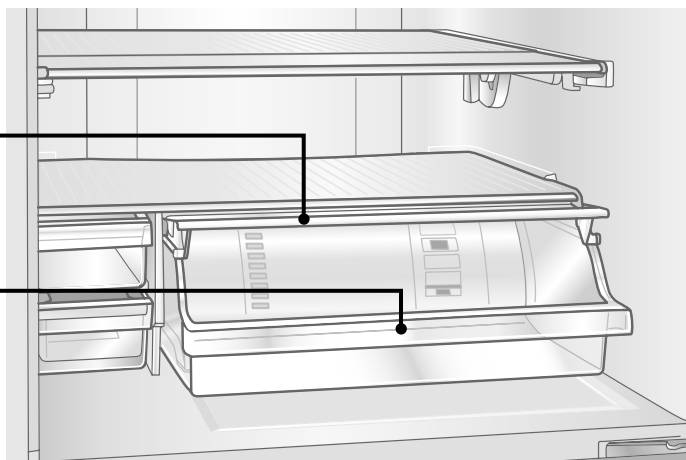
2. [冷 蔵] ボタンを押す：

3. [冷 蔵] ボタンと [タイマー／設定] ボタンを同時に5秒以上押す：
アラームがピッピッと鳴り、微調節モードが解除されます。
液晶パネルの▬▬▬▬マークは、次に温度調節を設定するまで消えません。

フレッシュルームの使いかた

冷凍はしたくないけれど、冷蔵室よりも長く保存したい。
そんな食材は、凍る直前の温度で、食品の活きのよさを保つフレッシュルームへ。解凍の手間もいらず、鮮度も長持ち、肉・魚介類の貯蔵にぴったりです。

フレッシュルーム扉
確実に閉じてお使いください。

フレッシュルームトレイ
トレイを引くと、フレッシュルーム扉が開きます。
トレイは奥まで確実に押し込んでください。

活用ガイド

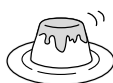
● おすすめの貯蔵食品 ●

生鮮食料品：
刺身、魚介類、肉

乳製品・菓子類：
ヨーグルト、チーズ、ゼリー、プリン

野菜・デザート：
サラダ、ドレッシング

手作り・自然食品：
手作りドレッシング、手作りジャム、低塩漬物、一夜漬け、生そば、生めん

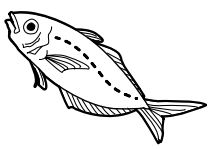
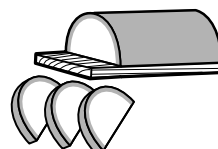
加工食品：
かまぼこ、ちくわ、すり身、ハム、ソーセージ、ベーコン

❍天ぷらは温度差が決め手
夕食用に揚げたい天ぷらの材料を、昼頃フレッシュルームへ。小麦粉もバットに入れてフレッシュルームへ。材料と油の温度差が大きいほど、カラッとおいしく仕上がります。油の温度は160～170℃が最適（小麦粉少量を油の中に落とし、途中で浮かんでくるのが目安）

❍お刺身も新鮮
買ってきたマグロなどのさくを、家庭で切り分けて夕食にというとき、フレッシュルームに入れておくと、適度な硬さにひきしまっておいしくいただけます。

❍シャキッと冷たさを楽しむサラダ
シーフードサラダなどをフレッシュルームで冷やすと、エビや貝類の身をぐっとひきしめ、歯ざわり、おいしさが違います。

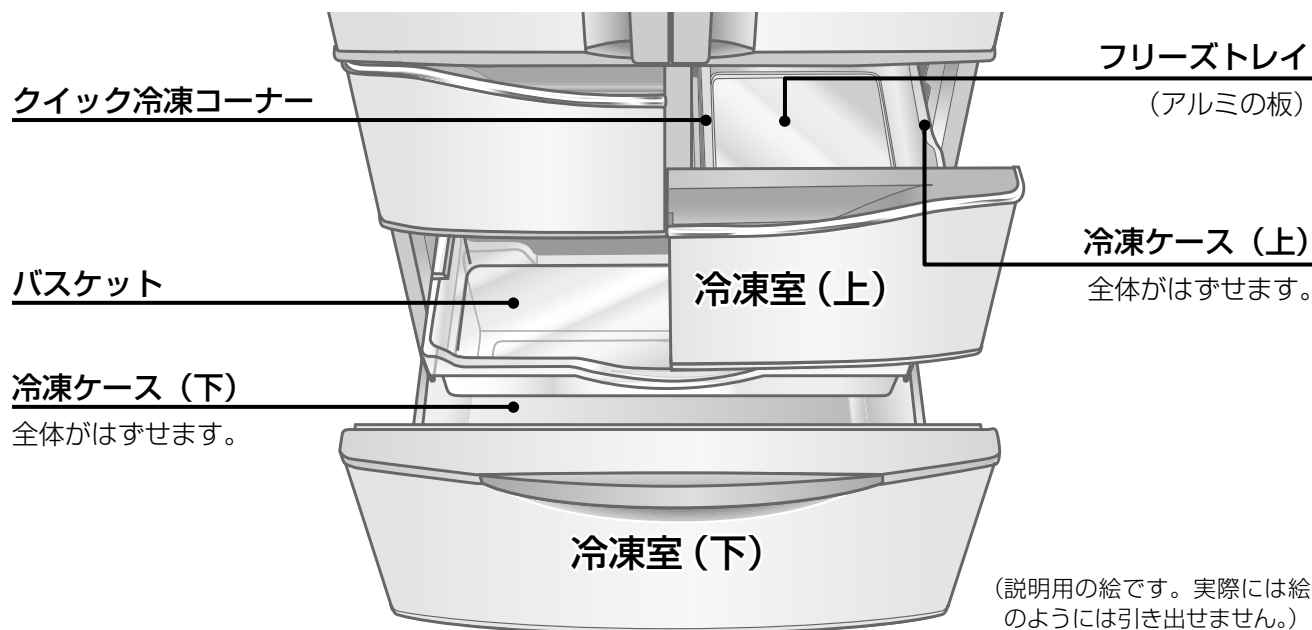
●水気の多い食品をフレッシュルームの奥（冷気吹出口付近）に貯蔵しないでください。
凍結することがあります。

貯蔵期間の目安

貯蔵期間は、貯蔵前の食品の鮮度や冷蔵庫の使用状態により異なります。ここに記載の貯蔵期間はあくまで目安です。購入食品に表示してある消費期限日、賞味期限日を目安に、早めに使いきるようにしましょう。

刺　身	あ　じ	牛肉(スライス)	かまぼこ
約１～２日	約３日	約４日	約１週間

冷凍室の使いかた

旬のおいしさを、長く楽しみたい。そのような食材は、冷凍室で長期保存を。
上の冷凍室でホームフリージング、下の冷凍室は保存用に。

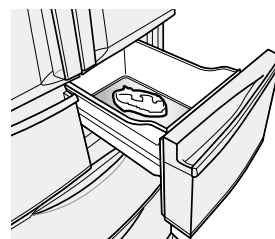
（説明用の絵です。実際には絵のようには引き出せません。）

● クイック冷凍のしかた

このようなときに

●まとめ買いしたものをそのままフリージング
●下ごしらえして作りおき
●旬のものを長く食べたい

フリージングのポイント

●新鮮な材料を選ぶ
●手・容器・材料は清潔に
●薄く小さく、小分けして
●容器は金属製で底の平らなものが効果的
●袋物は中の空気を抜き、密閉する
●再凍結させない

1. **食品をクイック冷凍コーナーのフリーズトレイ（アルミの板）にのせる**

2. **液晶パネルで「クイック冷凍」に設定する：**
13ページの「クイック冷凍」設定のしかたを参考にしてください。
液晶パネルに「強力冷凍」が点滅表示され、クイック冷凍運転をします。
約150分後自動終了し、通常運転に戻ります。

● 強力冷凍のしかた

●冷凍室（上）で、通常よりも低温で食品を保存します。
12ページの「強力冷凍」を設定するときを参考に設定します。
液晶パネルに「強力冷凍」が点灯表示され、強力冷凍運転をします。
※30日で自動終了し、通常運転に戻ります。
※「強力冷凍」中は、通常の運転より多くの電気を消費します。

⚠注意	
	冷凍室にビン類や缶類を入れない。中身が凍って割れ、けがをすることがあります。
	冷凍室内の食品や容器（特に金属製）、フリーズトレイに、ぬれた手でさわらない。凍傷になる恐れがあります。

●バスケットの下に背の高い物は入れないでください。
（バスケット・ケースや食品が破損することがあります。）

野菜室の使いかた

ビタミンフレッシュ野菜室で野菜を新鮮保存。
この野菜室は低温、高湿度を保ち、野菜の呼吸を抑えて、新鮮保存します。

スライドケース

エチレンカットカセット

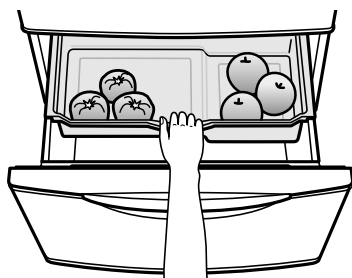
ビタミンフレッシュフィルター（エチレン調湿フィルターとビタミンシート）が内蔵されています。

野菜ケース

全体がはずせます。

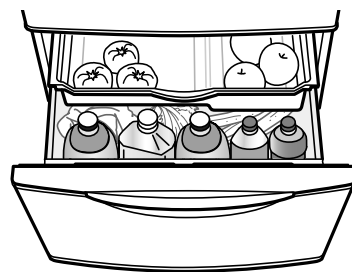
※エチレンカットカセットは交換不要です。破損の恐れがありますので、カセットは開けないでください。

● スライドケース

つぶれやすいトマトや小さい果物･野菜の収納に便利です。

● 野菜ケース

奥には大きめの野菜や果物が入ります。

● その他

スライドケース手前には、2Ｌのペットボトル、醤油や牛乳パックが立てて収納できます。

● ビタミンフレッシュ野菜室

●ビタミンフレッシュフィルターにキャッチされた水分を野菜室に戻します。さらに、このフィルターは野菜の老化を早めるエチレンガスをカットし、気になるにおいも吸着・分解します。また、ビタミンCを添加したビタミンシート*で、菌の繁殖、野菜や果物の酸化を抑え、ビタミンを守ります。

＊試験依頼先：財団法人　日本紡績検査協会　　試験の方法：混釈平板法　　抗菌の方法：抗菌成分の担持

エチレンガスとは…

もぎたてのキウイフルーツを、早く、おいしくしたい。そんなときに、リンゴを入れると、早く熟成します。このとき、リンゴからでる気体（ガス）がエチレンガスです。このガスは、どの野菜や果物からも発生します。そして、野菜自身の熟成を促進し、老化を早めるので、葉物野菜などは黄変しやすく、傷みやすくなります。

●水洗いした野菜は、水気をよくきってから入れましょう。
●野菜ケースの底に溜まった水は、ふき取ってください。
●スライドケースの下側の野菜ケースには、スライドケース底面より背の高い食品は入れないでください。（ケースや食品が破損することがあります。）

○スライドケースをはずして使うと、野菜ケース内が乾燥しやすくなります。
○野菜や果物は、ラップして貯蔵すると、新鮮さがさらに長持ちします。
　また、においの強い食品からのにおい移りを防ぎます。
○野菜室は湿度を高く保っているため、露が付くことがあります。露が付いたときはふき取ってください。

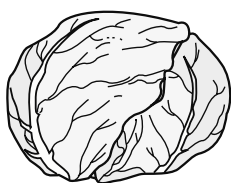
活用ガイド

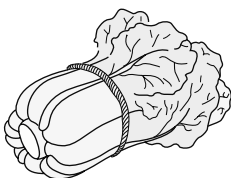
● 上手な保存あれこれ ●

●レタス

茎の部分が、茶色く変色しやすい。
芯に小麦粉などを付けておくと、変色を防ぎます。

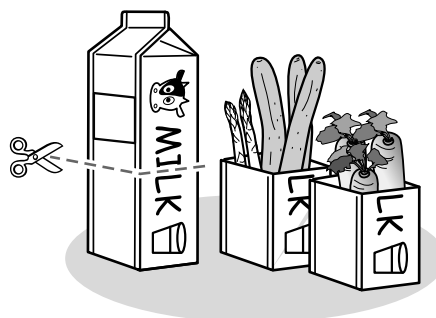
●キャベツ

堅い芯から傷みはじめるので、芯をくり抜いて水を含ませたペーパータオルを詰めておく。傷みにくく、使う時にも、葉がはがしやすいので便利です。

●白菜

びしょびしょにならない程度に軽く散水して、新聞紙にくるんで保存する。
みずみずしさを保てます。

●大根、かぶ

葉の部分を切って保存。
葉を付けたままだと、根の栄養分が葉に吸収されてしまいます。

❍長物野菜

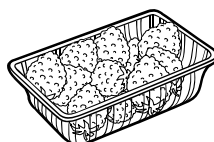
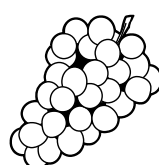
牛乳パックを切り長物野菜などを立てて収納する。

❍おぼえて便利な、野菜の分量

大人が１日にとりたい野菜の理想的な量は、約400g。

トマト１個・・・・・約150g
白菜１枚・・・・・・約100g
ジャガイモ１個・・・約150g
キャベツ１枚・・・・約90g
にんじん１本・・・・約130g
なす１個・・・・・・約80g
ピーマン１個・・・・約40g
きざんだ葉菜類、
両手いっぱいで・・・約100g
ほうれん草１株・・・約30g

1日 400g

貯蔵期間の目安

貯蔵期間は、貯蔵前の食品の鮮度や冷蔵庫の使用状態により異なります。ここに記載の貯蔵期間はあくまで目安です。購入食品に表示してある消費期限日、賞味期限日を目安に、早めに使いきるようにしましょう。

サニーレタス	キャベツ	いちご	ぶどう
約７日	約10日	約３日	約７日

アイスルーム（自動製氷機）の使いかた

給水タンクに水を入れ、セットするだけで、貯氷コーナーに氷がたっぷり。
給水タンクの水は、5日間を目安に交換してください。

製氷ユニット

給水タンク

除菌浄水フィルター*付（水道水に含まれるカルキ臭を吸着します。）
ミネラルボール付（ミネラル成分が溶出し、おいしい氷ができます。）
＊試験依頼先：ユニチカガーメンテック（株）
試験の方法：混釈平板法　　除菌の方法：フィルターへの除菌成分の担持

自動製氷コーナーの引き出し

製氷皿の取り出し部

貯氷コーナー

貯氷量は「氷の保存について」を参照してください。仕切りの右側へは冷凍食品やアイスクリームの保存ができます。

仕切り

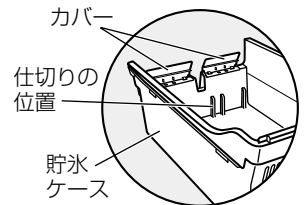
氷をたくさんストックしたい場合は、仕切りを右へ移し氷の量に応じて3段階にセットできます。
※仕切りのセットは、貯氷コーナー奥の位置に合わせ、手前を押し込む。

クラッシュアイス氷皿

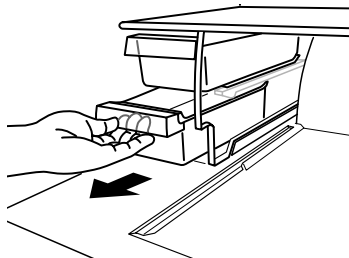
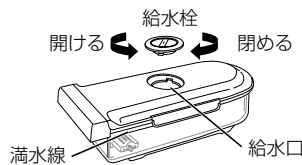
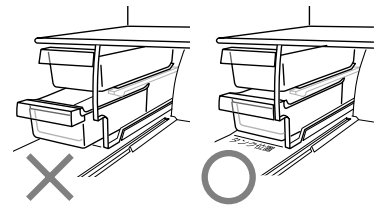
自動製氷コーナーの通常氷皿と交換して使用することもできます。氷皿手前側に磁石が入っています。磁気による損傷を受けやすいものには近付けないでください。

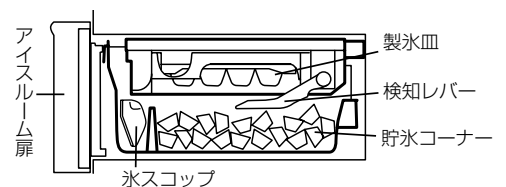
氷スコップ

使用後は、貯氷コー ナー手前の所定の場所に戻してください。

※冬場など自動製氷しないとき、製氷ユニットと給水タンクをはずして使う（その部分に冷凍食品を収納する）ことができます。貯氷コーナーに冷凍食品を入れるときは、奥のカバーを立ててお使いください。カバーを戻すときは確実に押し込んでお使いください。
※製氷ユニット、給水タンクを冷蔵庫の外で保管する場合、ほこりが付かないように保管してください。
※再び自動製氷を行うときは、貯氷コーナー奥のカバーを倒してから、製氷ユニットをセットしてください。

● 氷のつくりかた

使いはじめや、１週間以上使わなかったときは、においやほこりが付いていることがありますので、最初の氷（約30個）は捨ててください。また、製氷皿と給水経路を洗うとすぐにお使いいただけます。（22、23ページ参照）

1. **給水タンクをはずす：**
手前を少し持ち上げて引き出す。

2. **給水栓を開けてはずし、『満水線』まで ゆっくり水を入れ給水栓を閉める：**
（満水線以上に水を入れると、周りから水が漏れます。）

3. **給水タンクはタンク位置（落ち込む）まで確実に押し込む：**
押し込み不足ですと、給水しません。

● 氷の保存について

●貯氷量は、検知レバーが自動的に確認します。（貯氷量を正しく確認するため、氷は平らにならしてください。）仕切りが左側で通常氷が約120～130個、仕切りを右端にすると、より大量にストックできます。
●一定量になると、製氷を停止します。
貯氷コーナーの「最大貯氷量のめやす」を確認してください。多めになると氷ができなくなったり、扉の開閉がスムーズにできなくなります。

○次のようなとき、製氷時間が長くなることがあります。
※設置当初は庫内温度が一定温度になるまで、自動製氷機の給水は行われません。
使いはじめ5～6時間、夏場の暑いときは、24時間以上かかることがあります。
※大量の食品を入れたときや、扉の開閉（特にアイスルームを開ける）がひんぱんなとき。
※周囲の温度が低い冬場や、真夏の暑いとき。
○周囲の温度が低い冬場などは、給水タンクの水が凍ることがあります。（24ページ参照）
○給水タンクがカラ（使用していない）のときにも、プランジャーの動作音がすることがあります。異常ではありません。

● 製氷皿について

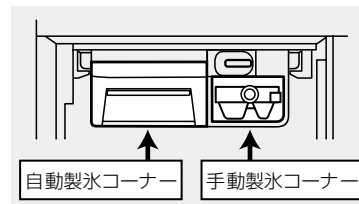
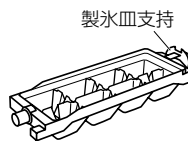
この冷蔵庫では同時に、自動製氷と手動製氷ができます。
製氷皿は通常の四角い氷をつくるものと、クラッシュアイスをつくるものの2種類あり、付け替えて使えます。

●左側の自動製氷コーナーでは自動で氷ができます。
※給水タンクには水道水・ミネラルウォーター以外は入れないでください。

●右側の手動製氷コーナーでは
水以外のジュース、麺つゆなども凍らせることもできます。
※こぼれないように注意してください。
※水以外のものを凍らせた製氷皿は、自動製氷コーナーに取り付ける前には、お手入れしてください。
※セットするときは、製氷皿支持側を奥にして、静かに当たるまで入れる。

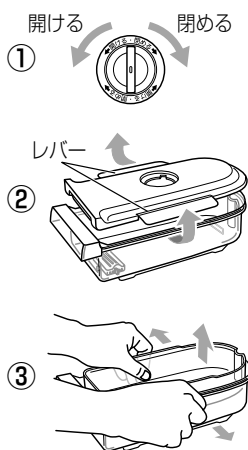
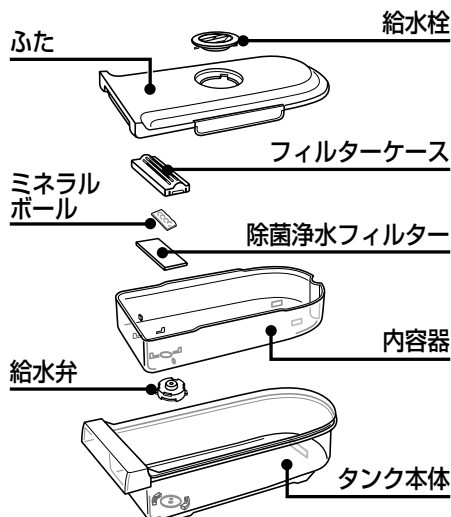
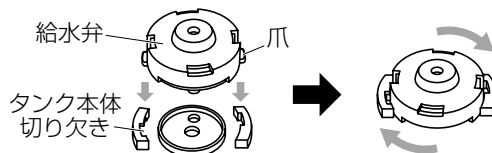
製氷皿支持

自動製氷機のお手入れ

つづく

給水タンクや給水経路の部品は、無機系抗菌剤の入った部品を使用していますが、おいしい氷を楽しむために「水交換」の表示が出たら、お手入れをしてください。

市販のミネラルウォーターを入れ製氷した場合、「水交換」表示が出たら、製氷皿や給水タンクを食器洗い用中性洗剤で洗ってください。お手入れ不足で「水あか」や「ぬめり」が付くと、カビやにおいの発生の原因になります。
水以外のジュースやお茶などは、給水タンクに入れないでください。
※口にふれたペットボトルのミネラルウォーターで、氷を作ることは止めてください。

● 給水タンク・内容器・ふた

●はずして柔らかいスポンジで水洗いする。（タワシやクレンザーなどの傷の付くものは使用しない。）
●落ちにくい汚れは、食器洗い用中性洗剤を薄めて使い、使用後は必ず洗剤を洗い落とす。

給水栓を開けてはずす。（左図 ①）
レバーを横に広げ、**ふた**をはずす。（左図 ②）
内容器は内側から外側へ押すようにして、上へ引き出す。（左図 ③）
給水弁を反時計方向に回してはずす。
※給水弁の取り付けは、タンク本体の底面の切り欠きに給水弁の爪を合わせ、軽く押し込み時計方向に回す。

※給水弁の汚れが気になるときは、食器洗い用中性洗剤を薄め、つけ置き洗いをしてください。
※**給水弁は重要部品です。分解したり、紛失しないようにしてください。**

※取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行ってください。
※内容器は必ず取り付けてお使いください。

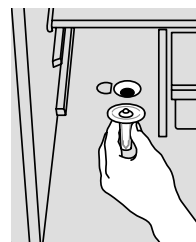
● 除菌浄水フィルター・ミネラルボール

●除菌浄水フィルターとミネラルボールは水洗いする。洗剤やスポンジは使わない。フィルターを破るようなものを使ったり、もみ洗い、つまみ洗いはしないでください。
※フィルターケースを持ち上げ内容器の爪からはずし、除菌浄水フィルターとミネラルボールを取り出す。
※取り付けはフィルターケースにミネラルボールを乗せ、除菌浄水フィルターを押し込み、内容器にセットする。

除菌浄水フィルター・ミネラルボールの交換

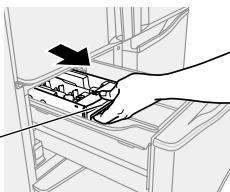
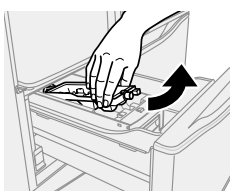
●交換の目安は、約3年です。氷のにおいが気になるときは、早めの交換を。（お求めは、お買上げの販売店へ）
●フィルターが破れたり、ミネラルボールの袋が破れたときは使用しないで、交換してください。

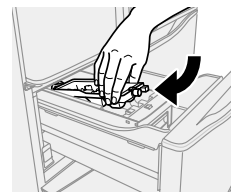
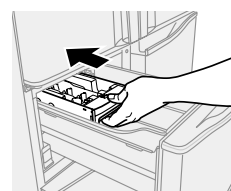
● 給水パイプ・プランジャー

●給水パイプ・プランジャーは水洗いする。給水タンクを取り出し、タンクの下にある給水パイプとプランジャーを取り出す。

※給水タンクをはずして使用するときも、必ず給水パイプにプランジャーを挿入し元の位置にセットする。セットが不十分ですと、冷蔵庫の食品が凍る場合があります。
※プランジャーには磁石が入っています。磁気による損傷を受けやすいものには近付けないでください。

自動製氷機のお手入れ

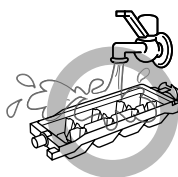
● 製氷皿のはずしかた

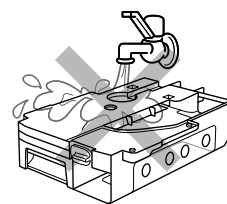
1. 自動製氷コーナー手前の「引き出しレバー」を握り、止まるところまで、ゆっくり引き出す。

2. 製氷皿の手前を持ち上げながら、手前に引き出す。
※「氷皿取出注意」の表示が点灯または点滅していたら製氷皿は引き出さないでください。（14ページ参照）

＜製氷皿の付けかた＞

1. はずしかたと逆の手順で、「引き出し」奥の穴に合わせ製氷皿支持を差し込む。

2. 「引き出し」を、カチッと音がするまで押し込む。
※洗った後は、水気をふき取ってください。製氷皿の回転部分が凍結し、製氷できなくなることがあります。

※自動で給水されますので、製氷皿には水等を入れて取り付けないでください。

● 製氷皿を洗う

製氷皿は水洗いできます。

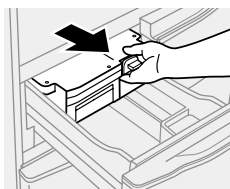
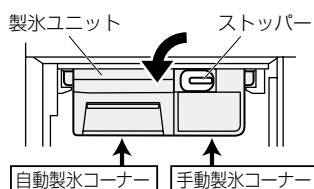
タワシやクレンザーなどの傷の付くものは使用しないでください。

製氷ユニットは水洗いできません。

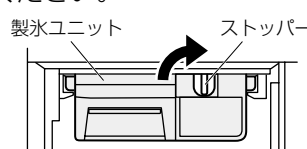
製氷ユニットがぬれている場合は、乾いた布でふいてください。
※電気部品に水が入ると製氷できなくなります。

● 製氷ユニットのはずしかた

液晶パネルの「氷皿取出注意」が点灯していないことを確認してください。
点灯中の場合、製氷皿の水が凍っていないので、水がこぼれることがあります。

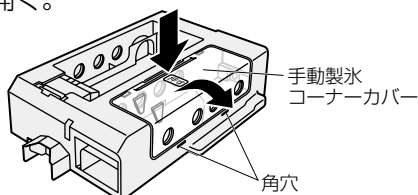
1. 「製氷停止」を設定する。（13ページ参照）

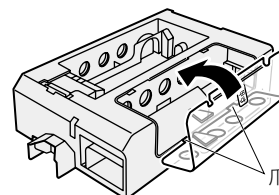
2. 自動製氷、手動製氷コーナーの製氷皿を取り出す。

3. 製氷ユニットのストッパーを左へ回してロックをはずし、手動製氷コーナーの内側に手を掛け、ゆっくり引き出す。

＜製氷ユニットの付けかた＞

1. はずしかたと逆の手順で、ストッパーを左に回した状態で、奥まで確実に押し込んだ後、ストッパーを右に回してロックしてください。
※所定の位置まで押し込まないと、ストッパーは回りません。

2. 「製氷停止」を解除する。（13ページ参照）

● 手動製氷コーナーカバーのはずしかた

●製氷ユニットを裏返し、カバー中央（押す）を押しながら外側に開く。

＜手動製氷コーナーカバーの付けかた＞

●下側の爪を本体角穴の内側から引っかけるように入れ、上の中央部をカチッと音がするまで押し込む。

●井戸水や塩素分を取り除いた水（アルカリイオン水、浄水器の水など）で製氷すると、より「水あか」や「ぬめり」が付きやすくなりますので、ひんぱんにお手入れしてください。
●みがき粉（クレンザー）･粉石けん･アルカリ性洗剤･タワシ･ベンジン･シンナー･アルコール･石油・酸・熱湯などは、プラスチックが割れたりしますので、使用しないでください。
●製氷ユニットのセット後は、1回目の製氷まで約4時間かかることがあります。

こんなときには・・・もう一度確認してください。

状況	調べる	理由・処置
製氷しない	●給水タンクに水が入っていますか？	水を入れる。
	●給水タンクが奥まで、正しく押し込んでありますか？	奥まで正しく取り付ける。
	●給水タンクの水が凍っていませんか？	給水タンクを取り出し、氷を取り除く。冷蔵室の温度調節を「弱」にする。
	●製氷ユニットは正しくセットされていますか？	製氷機ストッパーがロックできるまで押し込む。
	●給水パイプかプランジャーだけではありませんか？	給水パイプとプランジャーをセットにして入れる。
	●「製氷停止」を設定していませんか？	13ページを参考に解除する。
	●液晶パネルの「製氷停止」が点滅していませんか？	14ページを参考に確認する。
	●液晶パネルの「水交換」が点滅していませんか？	14ページを参考に確認する。
製氷量が少ない、氷が小さくなる	●扉をひんぱんに開閉していたり、開けたままにしていませんか？	扉を閉じ、開閉をひかえる。
	●貯氷コーナーの氷が凸凹になっていたり、氷以外のものが入っていませんか？	氷を平らにならし、氷以外は除く。
	●給水タンクが奥まで、正しく押し込んでありますか？	給水タンクが落ち込むまで確実に押す。
氷がにおう	●給水タンクの水は古くないですか？	新しい水を入れる。
	●給水タンク、除菌浄水フィルターが汚れていませんか？	掃除をする、除菌浄水フィルターを交換する。
	●においの付いた水や飲み物を入れたことはありませんか？	自動製氷機のお手入れを参照する。
	●除菌浄水フィルターをはずして製氷していませんか？	除菌浄水フィルターを取り付ける。
	●氷を長い間貯氷コーナーに入れたままにしていませんか？	食品などのにおいが移ることがあります。
氷がとけている、とけたことがある	●扉をひんぱんに開けたり、長時間開けたままにしていませんか？	扉を閉じ、開閉をひかえる。
	●停電や電源プラグが抜けていませんか？	電源を確認する。
氷がつながっている	●冷蔵庫が傾いていませんか？	水平に設置する。水平でないと、つながった氷や大きさの異なる氷ができることがあります。
氷が丸くなる	●長期間、貯氷したままにしていませんか？	氷が昇華して丸く小さくなったり、くっつくことがあります。
氷に突起ができる	●氷に突起がありませんか？（氷の突起）	製氷皿に水路を設けているため、氷に突起ができます。
水ににごりがある	●ミネラルウォーターで製氷していませんか？	ミネラル分の多い水で製氷すると、白色の浮遊物ができることがあります。害はありません。
給水タンクから水がこぼれる	●給水タンクの底から水が漏れていませんか？	タンク本体、内容器、給水弁を正しくセットする。
	●給水弁部に異物やゴミがありませんか？（とがった大きな氷ができる）	給水弁、給水タンクを掃除する。
音がする	●氷が貯氷コーナーに落ちるときの音ではありませんか？	貯氷コーナーに氷が少ないとき、氷の落下音が大きくなることがあります。
	●給水タンク部でフリーケースを使用していませんか？	自動製氷を使わないとき、製氷ユニットを付けたまま給水タンク部でフリーケースを使用すると「コツン」とプランジャーがフリーケースに当たる音がすることがあります。その場合は、製氷停止を設定してください。（13ページ参照）

お手入れと付属品のはずしかた

●清潔にお使いいただくため、月に一度はお手入れしてください。
●貯蔵食品は取り出してください。
●はずした棚やポケット類は水洗いできます。
●取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行ってください。

⚠警告	お手入れするときは、電源プラグを抜いてください。また、ぬれた手でプラグを抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。
	冷蔵庫に直接水をかけないでください。錆びたり、漏電や故障の原因になります。
⚠注意	冷蔵庫の底面に手を入れないでください。金属の角などで、けがをすることがあります。

● お手入れの方法

●軽い汚れはカラぶきをする。
●落ちにくい汚れは

1. 薄めた食器洗い用中性洗剤を布に含ませ、ふき取る。（原液を使用すると、プラスチックが割れることがあります。洗剤の薄めかたは、その注意書に従ってください。）
2. 食器洗い用中性洗剤使用後は、必ず布に水を含ませ、洗剤をふき取る。
3. カラぶきをし、水気をふき取る。

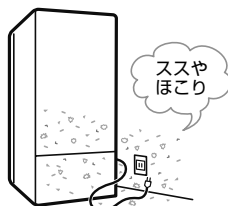
● お手入れのポイント

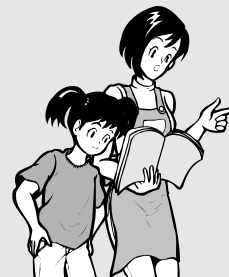
庫内
水を含ませた布で、上面、側面、下側へとふき、カラぶきする。プラスチック部品に付いた食用油、バターなどの油脂類は、必ずふき取る。付いたままでは、割れることがあります。

液晶パネル部
柔らかい布でカラぶきする。水をかけないでください、故障の原因になります。お手入れ後は、温度設定位置などが動いていないか確認する。

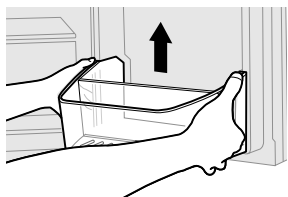
扉パッキング
扉パッキングにジュースや食品の汁が付くと、ベト付き、傷みやすくなります。下側のパッキングが､特に汚れやすいので、念入りに清掃を。

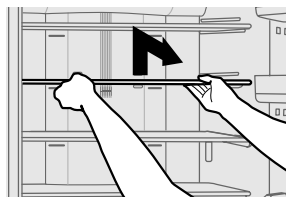
ケース類
ふき取るか、ときどきケース全体を取り出して水洗いしてください。（特に、野菜ケースの汚れは、においやカビが発生しやすくなります。）

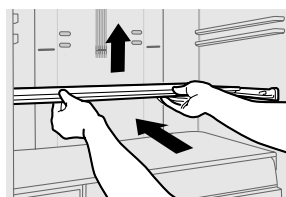
冷蔵庫背面／床／壁（年1回程度）
調節脚が床から浮くまで回し、傷付きやすい床の場合は、保護のため板などを敷いて、冷蔵庫を静かに前に引き出す。掃除機などで背面、床、壁の汚れやほこりを掃除する。
※背面、床、壁は空気の対流により、ほこりが溜まったり、黒く汚れやすいところです。

お手入れ後の安全点検

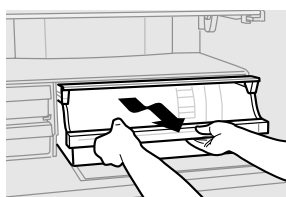
●電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
●電源コードにきれつや、すり傷はありませんか？
●電源プラグに異常な発熱がありませんか？
・・・電源コード・プラグの傷付きや、ほこりが溜まっていると、感電や火災の原因になります。もし、不審な点があれば、電源プラグを抜いて、お買上げの販売店にご連絡ください。

●みがき粉（クレンザー）･粉石けん･アルカリ性洗剤･タワシ･ベンジン･シンナー･アルコール・石油・酸・熱湯などは、塗装面や扉パッキングを傷めたり、プラスチックが割れたりしますので、使用しないでください。化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないで、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

冷蔵室扉ポケット

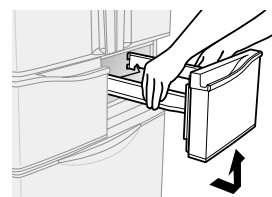
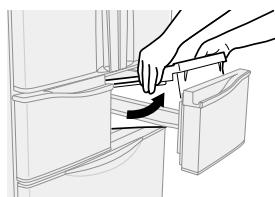
両手で持って、上方に突き上げてはずす。
※卵ポケットは、手前上部を引きながら、後ろの爪からポケットをはずし、上方向に突き上げてはずす。

高さ調節棚

棚の手前を持ち、後ろを持ち上げながら引き出す。

じざい棚

手前の棚を少し持ち上げながら奥へ押し込む。棚を重ねたまま持ち上げてはずす。

フレッシュルームトレイ

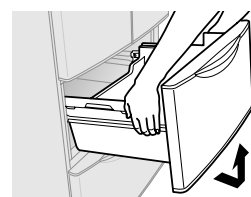
ストップするまで手前に引き、トレイの手前を持ち上げながら、さらに引き出してはずす。

冷凍ケース（上）・冷凍室扉（上）

1 扉をストップするまで手前に引き出す。
ケースの左右を持って斜め上に取り出す。

2 左右のレールを持って手前を持ち上げながら、扉全体を取り出す。

冷凍ケース（下）・冷凍室扉（下）／野菜ケース・野菜室扉

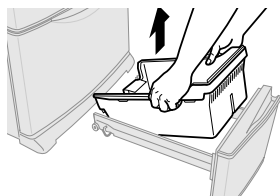
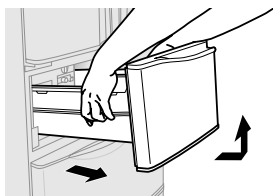
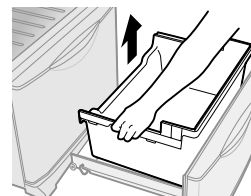
1 扉をストップするまで、手前に引き出し、バスケットを斜め上に取り出す。

2 左右のレールを持って、手前を持ち上げながら、ケースごと取り出す。

3 扉をはずした後、ケースを持ち上げてはずす。

貯氷コーナー・アイスルーム扉

1 扉をストップするまで、手前に引き出す。左右のレールを持って、手前を持ち上げながら、貯氷コーナーごと取り出す。

2 扉をはずした後、貯氷コーナーを持ち上げてはずす。

こんなときには

● 移動・運搬をするとき
～必ず電源プラグを抜いてください～

■ 移動・運搬する前に

1. 庫内の食品を取り出し、電源プラグを抜いて庫内を清掃し、扉を開け乾燥させてください。

2. 7ページを参考にして、左右の調節脚を床から浮かせ車輪を床に付ける。

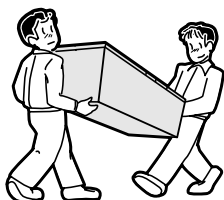
3. 後ろ側下部にあります排水パイプのキャップをはずし、蒸発皿の水（霜取り水）を捨ててください。

※排水後は、漏水しないようにキャップを確実に締めてください。

■ 移動・運搬のしかた

1. 車輪を使い、前後に動かせます。
（傷の付きやすい床では、車輪を使わないでください。）

2. 運搬は、必ず底面と背面上部のとっ手（手かけ部）を持ってください。
（手をすべらせ、けがをすることがあります。）

3. 転宅などで運搬するときは、横積みしないでください。故障の原因になります。

※この冷蔵庫は50／60Hz（ヘルツ）共用です。

● 電源プラグを抜いて再び差し込むとき

5分以上、間をおいてください。すぐに差し込むと、圧縮機に無理がかかり、故障の原因になります。

● 停電のとき

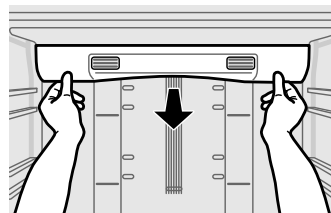
庫内温度が上がらないように、扉の開閉をひかえ、食品を新たに貯蔵しないでください。

● 庫内灯の交換

⚠警告	感電を防止するため、必ず電源プラグを抜いてください。

1. 電源プラグを抜く。

2. 冷蔵室の高さ調節棚をはずす。

3. 庫内灯カバー下側の切り欠き部を手前に引いて爪をはずし、カバー全体を水平に引き出す。取り付けは下側の爪を入れ、カバー全体をカチッと音がするまで押し込む。

庫内灯電球は販売店でお求めください。
型名：「110V 10W ガラス球形式T20、
　　　口金E－12」

●冷蔵室扉を5分以上開放しますと、庫内灯は自動的に消灯します。

● 保冷枕など市販の寒冷剤を冷蔵庫に入れるとき

袋の破れに注意してください。破れて硝安、尿素などの中身が漏れると、錆や故障の原因になります。

● 長期間使わないとき

■長期間（1週間以上）使わないときや移動・運搬するときは、給水タンクの水、貯氷コーナーの氷を捨て、水洗いし、乾燥させてください。

1. 庫内の食品を取り出す。

2. 「製氷停止」を設定する。

3. 電源プラグを抜く。

4. 庫内や給水経路の給水タンク、製氷皿、給水パイプ、プランジャー等を水洗いし乾燥させる。
※除菌浄水フィルターは水気を含んでいるので十分に乾燥させてください。

仕　様

種　類	冷凍冷蔵庫
品　番	ＳＲ－FA40K
定格内容積	400L（冷蔵室 207L / 冷凍室 115L（68L） / 野菜室 78L（55L））
外形寸法（ハンドル含まず）	幅650mm×奥行き635mm×高さ1804mm
定格電圧・周波数	100V・50／60Hz
電動機の定格消費電力	120／120W
電熱装置の定格消費電力	162／162W
消費電力量	冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示
冷凍室の性能	＊＊＊＊（フォースター）
質　量	83kg

※定格内容積の（　）内は「食品収納スペースの目安」です。
※製品改良のため、仕様が変わることがあります。ご了承ください。
※本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。また、国外での使用はできません。
(FOR USE IN JAPAN ONLY)

● 冷蔵庫の定格内容積について

●定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品の内、冷やす機能に影響なく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースとを含みます。
●引き出し式貯蔵室（冷凍室、野菜室）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65％程度を目安としてください。食品の詰め込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

● 自動霜取り

霜取りの操作は不要です。
●霜取り水は蒸発皿に溜めて、蒸発させます。
●霜取り時も食品を取り出す必要はありません。

この商品はJIS（日本工業規格）に基づいて、製造されています。
JISでは霜取り中及び霜取り終了後の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇が5℃以下であることと規定されています。

● 付属品

	品名	数
冷蔵室	高さ調節棚	2
	じざい棚	1
	フレッシュルームトレイ	1
	フリーケース	1
	給水タンク	1
	給水パイプ	1
	プランジャー	1
	マルチフリー・ポケット(右)	2
	マルチフリー・ポケット(左)	1
	卵皿	1
	卵ポケット	1
	ボトル&ドレッシングポケット(右)	1
	ボトル&ドレッシングポケット(左)	1
アイスルーム	貯氷コーナー（ケース）	1
	製氷ユニット	1
	仕切り	1
	氷スコップ	1
冷凍室	冷凍ケース（上）	1
	フリーズトレイ	1
	冷凍ケース（下）	1
	バスケット	1
野菜室	野菜ケース	1
	スライドケース	1
	エチレンカットカセット	1
	キックプレート	1
	調節脚	2

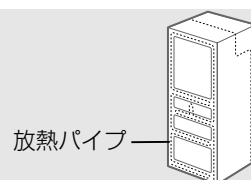
故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

状況	調べる	処置方法
全く冷えない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ブレーカーや電源ヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●液晶パネルに「デモ」が点灯していませんか？	確実に差し込む。 扉を開け、庫内灯がつくか確認する。 冷蔵室扉右とアイスルーム扉を開けた状態で「メニュー」と「冷凍」ボタンを、同時に5秒以上押す。
冷えが弱い	●温度調節が「弱」のままではありませんか？ ●食品のつめ過ぎや熱いものが入っていませんか？ ●ひんぱんに扉を開けたり、食品の袋などがはさまり扉にすき間ができていませんか？ ●直射日光が当たったり、そばにコンロやガスレンジがありませんか？ ●周囲の風通しが悪くはありませんか？	「中～強」にする。 熱いものは冷ましてから入れる。 扉を確実に閉める。 熱源から離して設置する。 すき間を開け、風通しをよくする。
冷蔵室・フレッシュルーム・野菜室の食品が凍る	●温度調節が、「強」のままではありませんか？ ●周囲の温度が5℃以下ではありませんか？ ●水気の多い食品を棚の奥（冷気の吹出口付近）に入れていませんか？	「中～弱」にする。 「中～弱」にする。 手前に入れる。
音がうるさい	●床が弱く、ゆがんでいませんか？ ●据え付けが悪く、ガタついていませんか？ ●壁にふれていませんか？ ●周囲に物が落ちて、ビビリ音を出していませんか？	丈夫な板を下に敷く。 調節脚で調節する。 壁から離す。 取り除く。
庫内のにおいが気になる	●冷気の吹出口や吸込口がふさがっていませんか？ ●においの強い食品をラップしないで入れていませんか？	ふさがない。 ラップする。

以上のことを調べて、それでも具合が悪いときは、お買上げの販売店または最寄りの「お客さまご相談窓口」（別紙）にご相談ください。

これは故障ではありません

状況	理由
時々運転音が高くなることがある	●この冷蔵庫はインバーターコンプレッサーを採用しています。据え付け時、扉開閉が多いとき、周囲温度が高いとき、またクイック冷凍・強力冷凍中は高速運転に切替わりますので少し音が高くなることがあります。
水の流れるような音（チョロチョロ）や沸とうするような音（ボコボコ）がする	●冷蔵庫を冷やす液（冷媒）が流れる音です。 停止中も出ることがあります。
きしむような音（ビシッ）がする	●庫内のプラスチック部品が膨張や収縮して、発生する音です。
運転音や氷の落ちる音がする	●給水中のプランジャーの動作音。製氷皿が回転するときのモーター音。 ●氷が貯氷コーナーに落ちる音。 ●圧縮機は運転開始時しばらくの間、音が大きくなります。
冷蔵庫の外側や扉パッキングに露が付く	●梅雨など湿度の高いときに付くことがあります。 これは、冷水を入れたコップの外側に水滴が付くのと同じです。 露は乾いた布でふき取ってください。
冷蔵庫の前面や側面が熱く感じる	●夏場や運転の初めには特に熱く感じます。これは冷蔵庫への露付きを防止するパイプや放熱パイプが組み込まれているからです。 庫内食品には影響ありません。

保証とアフターサービス

使用中に異常が生じたときは、安全のため電源プラグを抜き
お買上げの販売店に修理を依頼してください。

知らせていただきたいこと

①故障の状況（できるだけ詳しく）
②品番
③製造番号
④お買上げ年月日
⑤お名前・おところ・電話番号
⑥訪問日

（②〜④は）保証書に記入してあります。

アフターサービスでお困りの場合

- お買上げの販売店か最寄りの"お客さまご相談窓口"にご相談ください。
- 転居や贈答品でお買上げの販売店のアフターサービスが受けられないときは、最寄りの"お客さまご相談窓口"にご相談ください。

保証書（別添付）

- この商品には保証書が付いています。
- 販売店が所定事項を記入してお渡ししますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- **なお、食品の補償など、製品修理以外の責はご容赦ください。**

保証期間

- お買上げ日から１年間です。
  ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）冷気循環用ファン及びファンモーターは5年間です。

保証期間中の修理は

- 修理の際には、保証書をご提示ください。
  保証書の規定に従い販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎている時の修理は

- お買上げの販売店にご相談ください。
  修理をすれば使用できる場合は、お客さまのご希望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切後、9年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

冷凍室（フリーザー）の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は、＊＊＊＊（フォースター）です。

フリーザーの性能は、日本工業規格（ＪＩＳ Ｃ ９６０７）に定められた方法で試験したときの、フリーザー内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しております。

- ＪＩＳの試験方法は次の通りです。
  1. 冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう温度調節して試験します。
  2. 冷蔵庫の据え付け場所の温度は15〜30℃の範囲を基準としています。
  3. 冷凍室定格内容積100Ｌ当たり4.5kgの食品を24時間以内に－18℃以下に凍結できる冷凍室を、フォースター室としています。
- 冷凍食品の貯蔵期間
  冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

記　号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

お客さまご相談窓口

◆総合相談窓口　三洋電機(株)お客さまセンター

受付時間　9：00～18：30

家電製品についての全般的なご相談は、最寄りの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区　札　幌 ☎ (011)290-1522
◆東北地区　仙　台 ☎ (022)714-6137
◆関東地区　東　京 ☎ (03)3815-1111
◆中部・北陸地区　名古屋 ☎ (052)533-5245
◆近畿・四国地区　大　阪 ☎ (06)6994-9570
◆中国地区　広　島 ☎ (082)297-6067
◆九州・沖縄地区　福　岡 ☎ (092)461-8022

郵便・ＦＡＸでご相談される場合は

◆三洋電機(株)お客さまセンター
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX（06）6994-9510

■修理相談窓口

受付時間　月曜日～金曜日　9：00～18：30
土曜･日曜･祝日　9：00～17：30

修理や部品に関するご相談は、お買上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。

三洋コンシューママーケティング株式会社

東コールセンター　東京 ☎ (03)5302-3401
西コールセンター　大阪 ☎ (06)4250-8400

関東･首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

■北海道地区　札　幌 ☎ (011)833-7888
■東北地区　仙　台 ☎ (022)382-2213
■長野地区　長　野 ☎ (0263)26-1772
■新潟地区　新　潟 ☎ (025)285-2451
■福島地区　福　島 ☎ (024)945-6811

西コールセンターへの転送電話番号

■北陸地区　金　沢 ☎ (076)237-6650
■東海地区　名古屋 ☎ (052)979-3456
■中国地区　広　島 ☎ (082)293-9333
■四国地区　高　松 ☎ (087)844-8321
■九州地区　福　岡 ☎ (092)922-9311

■沖縄地区　沖　縄 ☎ (098)944-5018
受付時間　月曜日～土曜日(日曜、祝日および当社休日を除く)
9：00～12：00、13：00～17：30

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>
- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

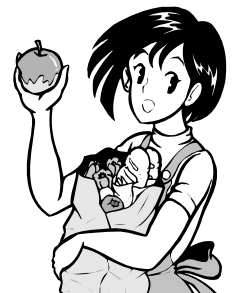
愛情点検　長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか？	■電源コード、プラグが異常に熱い。 ■電源コードに深い傷や変形がある。 ■焦げくさいにおいがする。 ■冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。 ■ビリビリと電気を感じる。 ■その他の異常や故障がある。

使用を中止してください	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客さまメモ

購入年月日、購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

品　番	
購入年月日	年　月　日
購入店名	TEL（　　）　－

三洋電機株式会社
ホームエレクトロニクスグループ
HAカンパニー
冷蔵庫統括ビジネスユニット
〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
2FB6P101401000